

(第 32 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 6 年 10 月～12 月期)

今期の景況感調査では、依然として人手不足等の課題があるものの、前期に引き続き業界の景況感は年末年始の季節柄もあり改善の傾向が見受けられた。

はじめに今期の実働率と実車率について見てみると、どちらの項目も「低下」の回答が減少し、「上昇」との回答が増加していた。また輸送数量全体を見てみると、こちらも「増加」の回答が増えており、「年末年始は毎年(荷動きは)同じ感じ」との声や「関西万博関連の輸送が増加した」との声があり、荷動きが活発であることが伺えた。

次に、営業収入と営業利益について見てみると、こちらも「増加」の傾向にあり、輸送数量や営業収益の増加に伴い営業収入と利益も安定していることが見受けられる。

また、運賃・料金の水準について見てみると、「上昇」との回答が増加し、「横ばい」との回答は 5 割を超えて依然として多いものの減少しており、昨年 3 月に告示された新たな標準的な運賃も後押しとなり堅調に推移しているようであったが、「適正運賃の収受が達成されない限り(業界の)見通しは暗い」との声もあり、引き続き粘り強い荷主交渉が必要である。

次に、ドライバーの過不足の状況について見てみると、「ドライバーが不足している」との回答は三期連続で増加しており、深刻なドライバー不足が引き続き課題であり、特に需要増加時期に向けた計画的な人材確保が安定した運営に不可欠である。

最後に、「トラック・物流 G メン」の啓発に伴い自社のドライバーに対する「カスタマーハラスメント」の事例についてアンケートを取ったところ、「ドライバーに否が無いにもかかわらず、納品先や引取先の担当者から横暴、横柄な発言や態度を取られる」や「荷受が荷物を下ろしてくれない所があり、ドライバーが下ろすことがサービスの一貫となっている所がある」等の回答があった。悪質な荷主企業や元請事業者を是正することで労働環境の改善や適正運賃の収受にもつながることが見込めるため、「トラック・物流 G メン」の活動に期待する声が見られる。

今期の業界の景況感について、「好転」との回答が増加しており景況感の改善傾向が見受けられるが、前年同期と比較すると改善の勢いは鈍化しているため、人材の確保や適正運賃の収受の課題への対策が今後も求められる結果となった。

令和 7 年 2 月 1 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第32回）

令和6年10月～12月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	18 社	29.0%	51～100人	4 社	6.5%
11～20人	21 社	33.9%	101～300人	2 社	3.2%
21～30人	6 社	9.7%	301人～	2 社	3.2%
31～50人	9 社	14.5%	未回答	0 社	0.0%

2. 女性ドライバー数

62 社中 18 社 平均人数 4.2 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	10 社	16.1%	51～100両	3 社	4.8%
11～20両	22 社	35.5%	101～300両	0 社	0.0%
21～30両	7 社	11.3%	301両～	4 社	6.5%
31～50両	10 社	16.1%	未回答	6 社	9.7%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 米・麦・穀物	0 社	0 社	1 社
2. 生鮮食品	0 社	0 社	1 社
3. 加工食品	2 社	4 社	0 社
4. 飲料・酒	3 社	0 社	2 社
5. 原木・材木等の林産品	1 社	0 社	0 社
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	1 社	1 社	1 社
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	7 社	1 社	1 社
8. 鋼材・建材等の建築・建設用金属製品	11 社	6 社	1 社
9. 壁紙・タイル等の住宅用資材	1 社	2 社	0 社
10. 金属部品・金属加工品（半製品）	0 社	0 社	1 社
11. セメント・コンクリート・コンクリート製品	1 社	1 社	0 社
12. ガソリン・軽油等の石油石炭製品	2 社	0 社	0 社
13. 合成樹脂・塗料等の化学性原料	5 社	1 社	1 社
14. 医療品	1 社	1 社	1 社
15. その他の化学製品	2 社	4 社	3 社
16. 紙・パルプ・印刷物	5 社	2 社	4 社
17. 糸・反物等の繊維素材	0 社	0 社	0 社
18. 衣類・布団等の繊維製品	0 社	0 社	0 社
19. 日用品	3 社	6 社	4 社
20. 引越荷物	0 社	0 社	2 社
21. プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	1 社	6 社	1 社
22. 機械ユニット・半製品	1 社	2 社	2 社
23. 精密機械・生産用機械・業務用機械	6 社	5 社	3 社
24. 家電・民生用機械	0 社	0 社	1 社
25. 完成自動車・オートバイ	0 社	0 社	0 社
26. 再生資源・スクラップ	0 社	1 社	0 社
27. 廃棄物	1 社	0 社	0 社
28. 宅配便・特積貨物	0 社	0 社	0 社
29. 空容器・返送資材	0 社	1 社	0 社
30. その他	4 社	1 社	3 社
31. 未回答	0 社	0 社	0 社

ドライバー人数	社数	割合
1～10人	18	29.0
11～20人	21	33.9
21～30人	6	9.7
31～50人	9	14.5
51～100人	4	6.5
101～300人	2	3.2
301以上	2	3.2
未回答	0	0.0

女性ドライバー	
人数	75
社数	18
割合	29
平均人数	4.2

保有台数	社数	割合
1. 1～10台	10	16.1
2. 11～20台	22	35.5
3. 21～30台	7	11.3
4. 31～50台	10	16.1
5. 51～100台	3	4.8
6. 101～300台	0	0
7. 301台以上	4	6.5
0. 未回答	6	9.7

事業内容	
特積み宅配	2
特積み宅配以外	2
一般	60
未回答	1

取り扱い品目	1位	2位	3位
1. 米・麦・穀物	0	0	1
2. 生鮮食品	0	0	1
3. 加工食品	2	4	0
4. 飲料・酒	3	0	2
5. 原木・材木等の林産品	1	0	0
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	1	1	1
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	7	1	1
8. 鋼材・建材等の建築・建設用金属製品	11	6	1
9. 壁紙・タイル等の住宅用資材	1	2	0
10. 金属部品・金属加工品（半製品）	0	0	1
11. セメント・コンクリート・コンクリート製品	1	1	0
12. ガソリン・軽油等の石油石炭製品	2	0	0
13. 合成樹脂・塗料等の化学性原料	5	1	1
14. 医療品	1	1	1
15. その他の化学製品	2	4	3
16. 紙・パルプ・印刷物	5	2	4
17. 糸・反物等の繊維素材	0	0	0
18. 衣類・布団等の繊維製品	0	0	0
19. 日用品	3	6	4
20. 引越荷物	0	0	2
21. プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	1	6	1
22. 機械ユニット・半製品	1	2	2
23. 精密機械・生産用機械・業務用機械	6	5	3
24. 家電・民生用機械	0	0	1
25. 完成自動車・オートバイ	0	0	0
26. 再生資源・スクラップ	0	1	0
27. 廃棄物	1	0	0
28. 宅配便・特積貨物	0	0	0
29. 空容器・返送資材	0	1	0
30. その他	4	1	3
31. 未回答	0	0	0
合計	58	45	33

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和6年10月～12月期)

※62社回答

実働率	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	1	1.6%	18	29.0%	25	40.3%	16	25.8%	0	0.0%	2	3.2%
前期比	0	0.0%	19	30.6%	34	54.8%	7	11.3%	0	0.0%	2	3.2%
先行き	0	0.0%	10	16.1%	34	54.8%	14	22.6%	2	3.2%	2	3.2%

実車率	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	0	0.0%	21	33.9%	26	41.9%	14	22.6%	0	0.0%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	19	30.6%	36	58.1%	6	9.7%	0	0.0%	1	1.6%
先行き	0	0.0%	10	16.1%	39	62.9%	10	16.1%	2	3.2%	1	1.6%

ドライバーの過不足	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答	件数	%	件数	%		
今期の状況	12	19.4%	25	40.3%	23	37.1%	2	3.2%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	17	27.4%	29	46.8%	13	21.0%	3	4.8%	0	0.0%	0	0.0%

ドライバーの採用状況	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	0	0.0%	7	11.3%	46	74.2%	4	6.5%	5	8.1%	0	0.0%
前期比	1	1.6%	8	12.9%	45	72.6%	3	4.8%	5	8.1%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	7	11.3%	40	64.5%	8	12.9%	7	11.3%	0	0.0%

ドライバー以外の過不足	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.不足	2.やや不足	3.適当	4.やや過剰	5.過剰	6.未回答	件数	%	件数	%		
今期の状況	5	8.1%	14	22.6%	42	67.7%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	8	12.9%	20	32.3%	34	54.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

ドライバー以外の採用状況	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	0	0.0%	7	11.3%	51	82.3%	1	1.6%	2	3.2%	1	1.6%
前期比	0	0.0%	7	11.3%	50	80.6%	2	3.2%	2	3.2%	1	1.6%
先行き	0	0.0%	6	9.7%	48	77.4%	4	6.5%	3	4.8%	1	1.6%

所定外労働時間 (休日労働を含む)	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	0	0.0%	7	11.3%	28	45.2%	25	40.3%	2	3.2%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	8	12.9%	32	51.6%	21	33.9%	1	1.6%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	5	8.1%	36	58.1%	20	32.3%	1	1.6%	0	0.0%

貨物の再委託の割合	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	1	1.6%	9	14.5%	36	58.1%	12	19.4%	1	1.6%	3	4.8%
前期比	2	3.2%	9	14.5%	37	59.7%	10	16.1%	1	1.6%	3	4.8%
先行き	1	1.6%	8	12.9%	34	54.8%	15	24.2%	1	1.6%	3	4.8%

経常損益	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	1	1.6%	21	33.9%	21	33.9%	18	29.0%	1	1.6%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	24	38.7%	25	40.3%	12	19.4%	1	1.6%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	12	19.4%	26	41.9%	21	33.9%	3	4.8%	0	0.0%

業界の景況感	件数 %		件数 %		件数 %		件数 %		件数 %			
	1.大幅に好転	2.やや好転	3.変化なし	4.やや悪化	5.大幅に悪化	6.未回答	件数	%	件数	%		
前年同期比	1	1.6%	10	16.1%	30	48.4%	19	30.6%	2	3.2%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	10	16.1%	31	50.0%	19	30.6%	2	3.2%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	7	11.3%	27	43.5%	23	37.1%	5	8.1%	0	0.0%

今期の水準	件数 %		件数 %		件数 %			
	1.良い	2.ふつう	3.悪い	4.未回答	件数	%		
	8	12.9%	39	62.9%	15	24.2%	0	0.0%

輸送数量全体	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	16 25.8%	28 45.2%	16 25.8%	1 1.6%	0 0.0%
前期比	0 0.0%	18 29.0%	35 56.5%	8 12.9%	1 1.6%	0 0.0%
先行き	0 0.0%	10 16.1%	33 53.2%	15 24.2%	4 6.5%	0 0.0%

取扱い1位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	2 3.2%	14 22.6%	26 41.9%	17 27.4%	2 3.2%	1 1.6%
前期比	3 4.8%	15 24.2%	28 45.2%	13 21.0%	2 3.2%	1 1.6%
先行き	1 1.6%	7 11.3%	31 50.0%	18 29.0%	4 6.5%	1 1.6%

取扱い2位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	9 14.5%	22 35.5%	16 25.8%	0 0.0%	14 22.6%
前期比	0 0.0%	8 12.9%	25 40.3%	14 22.6%	1 1.6%	14 22.6%
先行き	0 0.0%	6 9.7%	26 41.9%	14 22.6%	2 3.2%	14 22.6%

取扱い3位品目	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	3 4.8%	6 9.7%	16 25.8%	10 16.1%	1 1.6%	26 41.9%
前期比	1 1.6%	7 11.3%	17 27.4%	11 17.7%	0 0.0%	26 41.9%
先行き	0 0.0%	3 4.8%	20 32.3%	11 17.7%	2 3.2%	26 41.9%

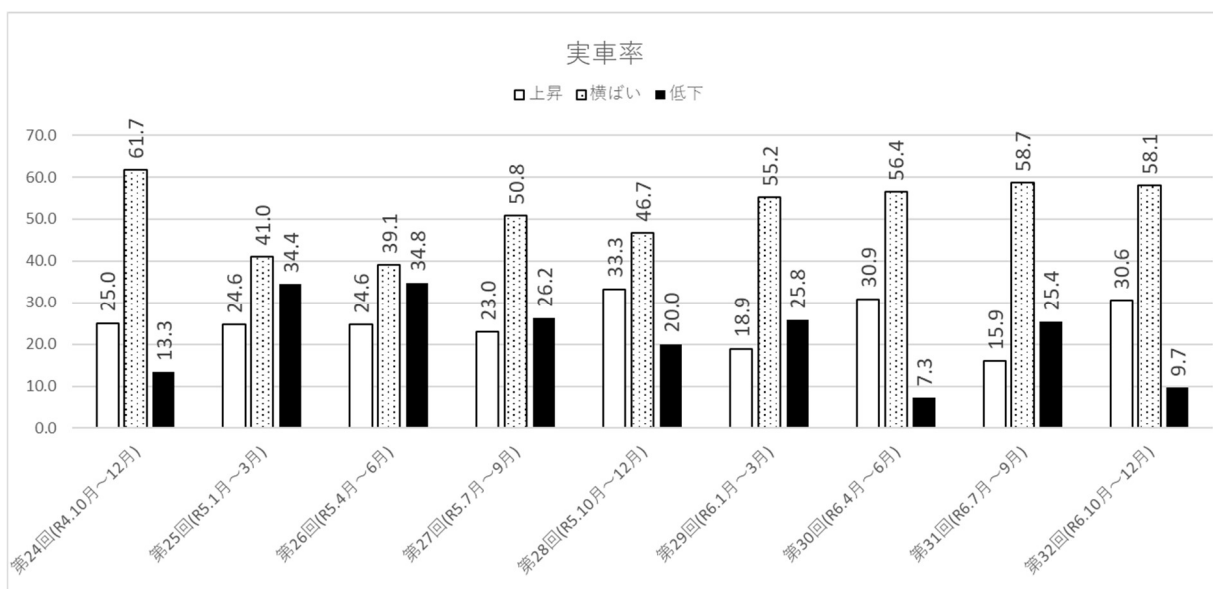
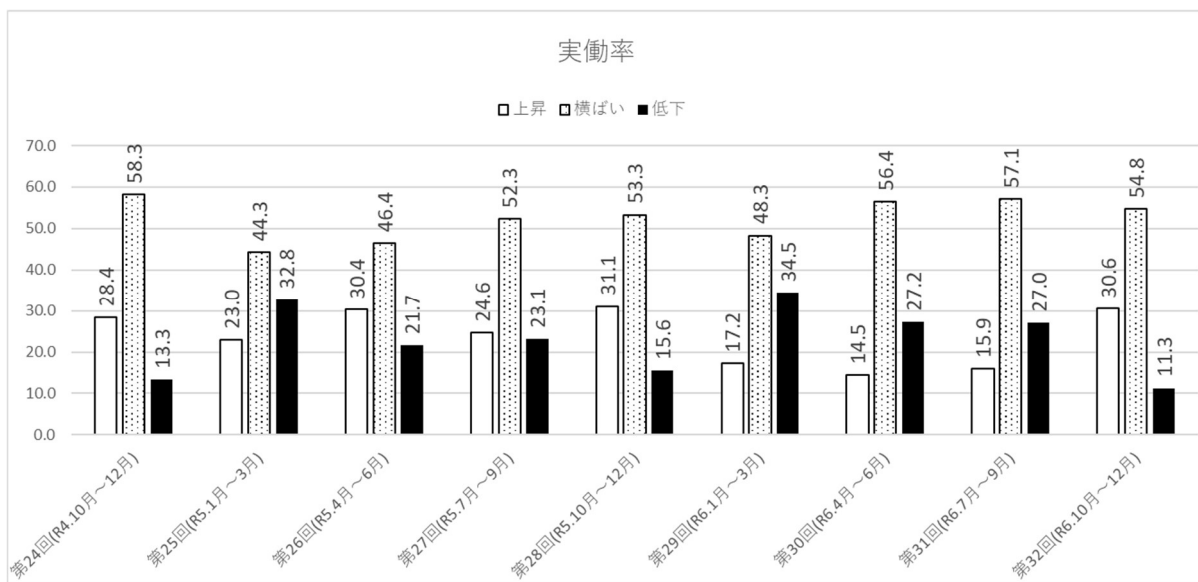
営業収入(売上高)	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	20 32.3%	25 40.3%	11 17.7%	2 3.2%	3 4.8%
前期比	0 0.0%	23 37.1%	26 41.9%	9 14.5%	1 1.6%	3 4.8%
先行き	0 0.0%	7 11.3%	30 48.4%	19 30.6%	3 4.8%	3 4.8%

営業利益	1.大幅に増加	2.やや増加	3.変わらない	4.やや減少	5.大幅に減少	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	18 29.0%	23 37.1%	15 24.2%	2 3.2%	3 4.8%
前期比	0 0.0%	19 30.6%	28 45.2%	11 17.7%	1 1.6%	3 4.8%
先行き	0 0.0%	8 12.9%	28 45.2%	20 32.3%	3 4.8%	3 4.8%

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇	2.やや上昇	3.横ばい	4.やや低下	5.大幅に低下	6.未回答
前年同期比	1 1.6%	32 51.6%	26 41.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.8%
前期比	0 0.0%	26 41.9%	33 53.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.8%
先行き	0 0.0%	21 33.9%	37 59.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.5%

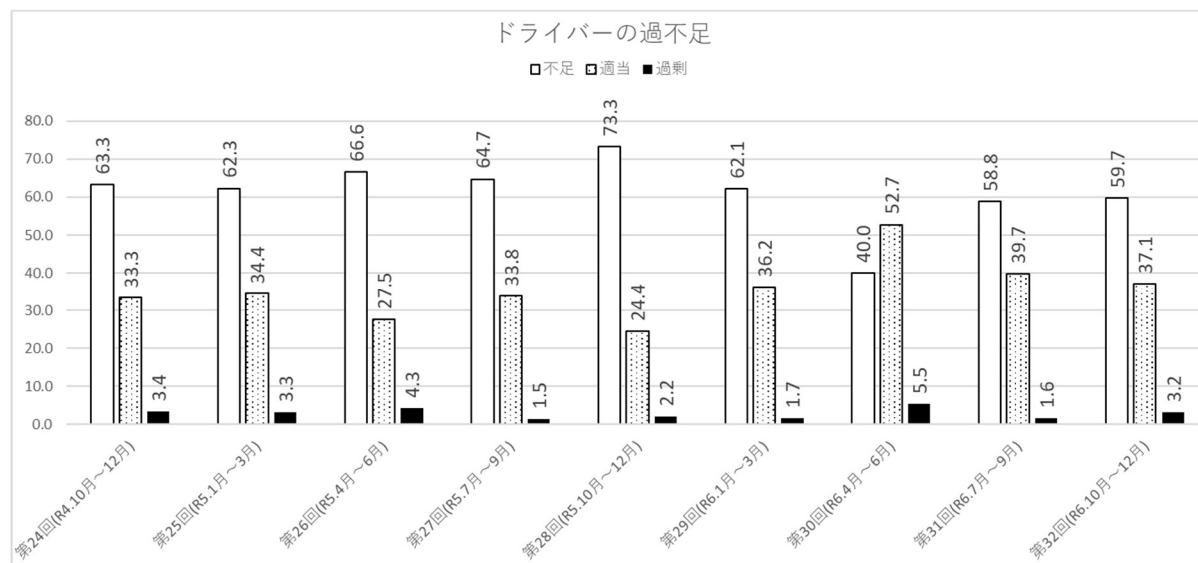
○実働率・実車率

実働率の前期比について、「上昇」との回答が14.7 ㊦増加し、「横ばい」との回答が2.3 ㊦減少しており、「低下」との回答は15.7 ㊦減少した。実車率については「上昇」との回答が14.7 ㊦増加し、「横ばい」との回答が0.6 ㊦微減し、「低下」との回答は15.7 ㊦減少した。



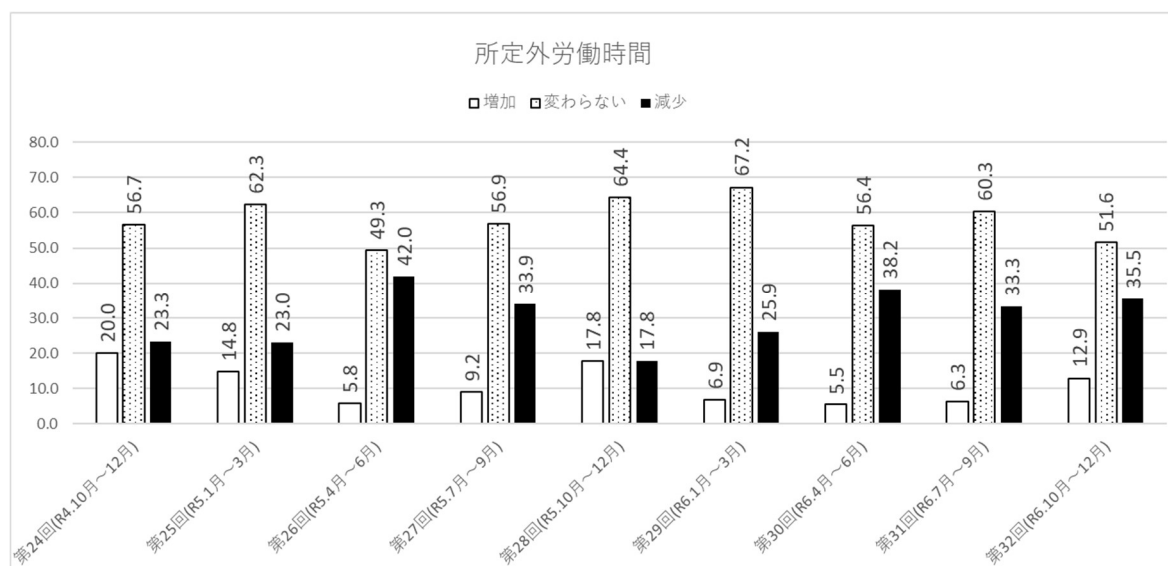
○ドライバーの過不足

ドライバーの過不足について今期の状況は、「不足」との回答が0.9 ㊦増加し、「適当」との回答が2.6 ㊦減少した。依然として業界の深刻なドライバー不足が見受けられる。



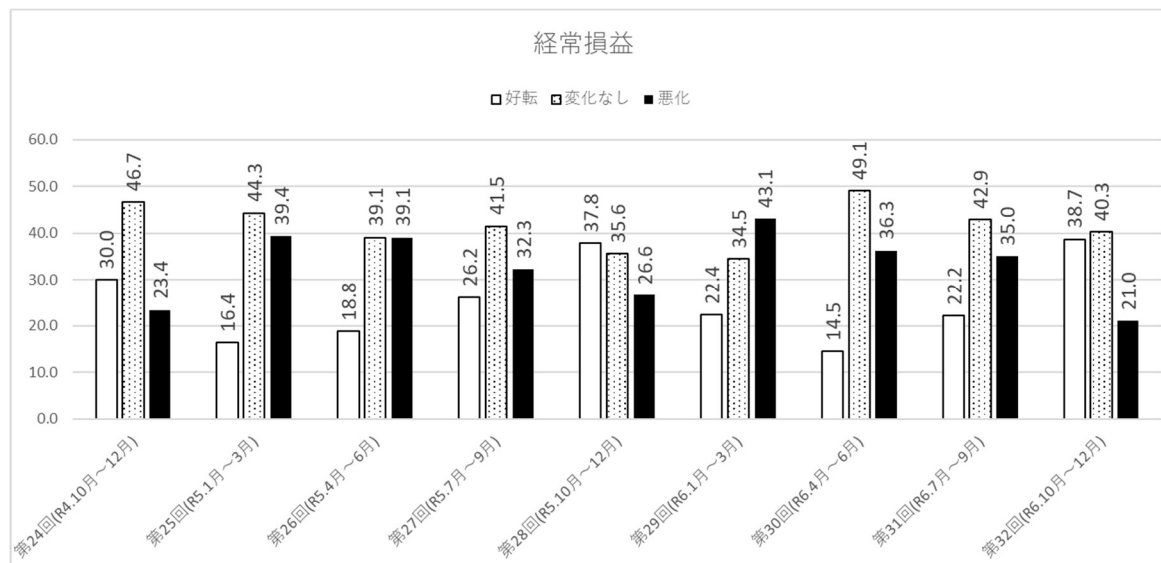
○所定外労働時間

所定外労働時間について、「増加」との回答が6.6 ㊦増加し、「変わらない」との回答は8.7 ㊦減少した。年末年始の輸送もあり、一人当たりの所定外労働時間が増加していることが見受けられた。



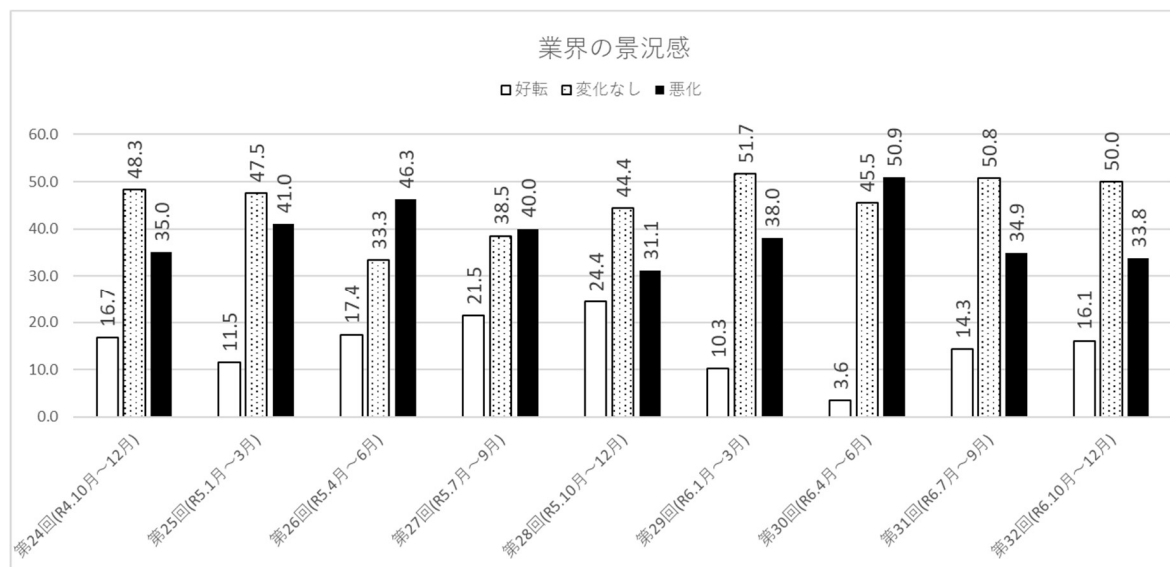
○経常損益

経常損益について、「好転」との回答が16.5 ㊦増加しており、「悪化」との回答は14 ㊦減少している。3期連続で「好転」が増加しており、徐々に業績改善の傾向が見受けられた。



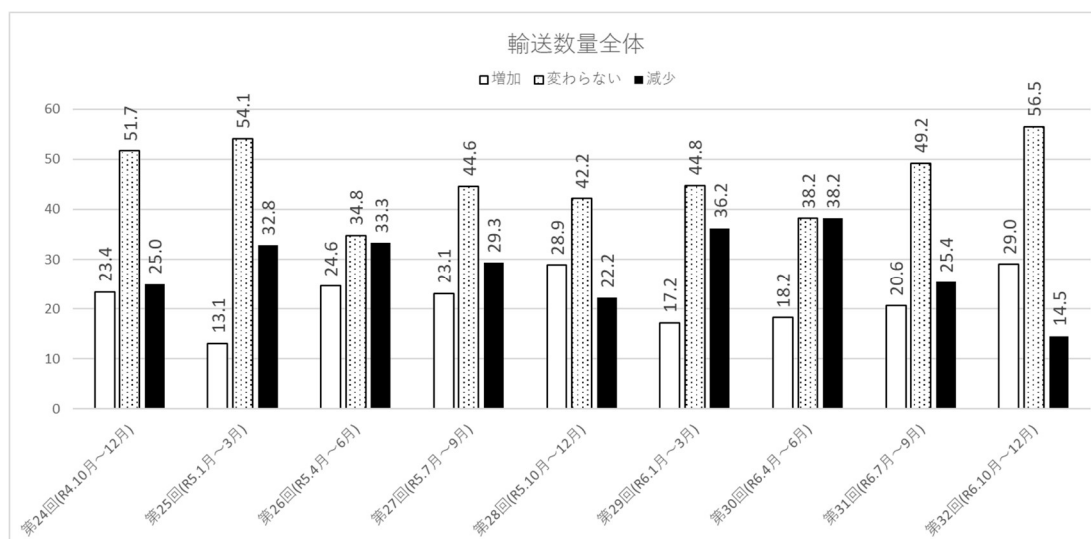
○業界の景況感

業界の景況感について、「好転」との回答が1.8 ㊦増加しており、「悪化」との回答は1.1 ㊦減少している。景況感の改善傾向が見受けられるが、前年同期と比較すると改善の勢いは鈍化している。



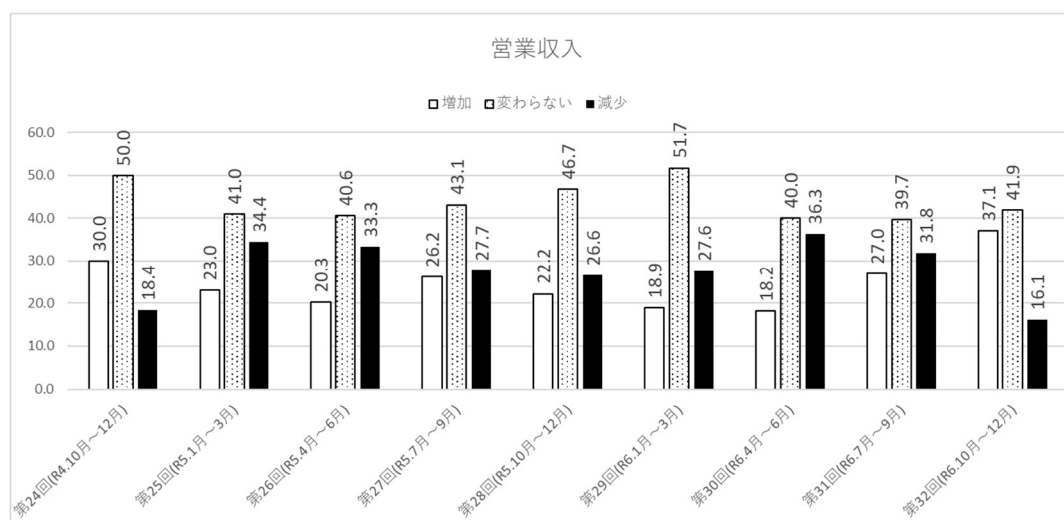
○輸送数量

輸送数量について、「増加」との回答が8.4 ㊦増加し、「減少」との回答が10.9 ㊦減少しており、「変わらない」との回答が7.3 ㊦増加している。4期連続で「増加」との回答が増加し、荷動きが活発化していることが見受けられる。



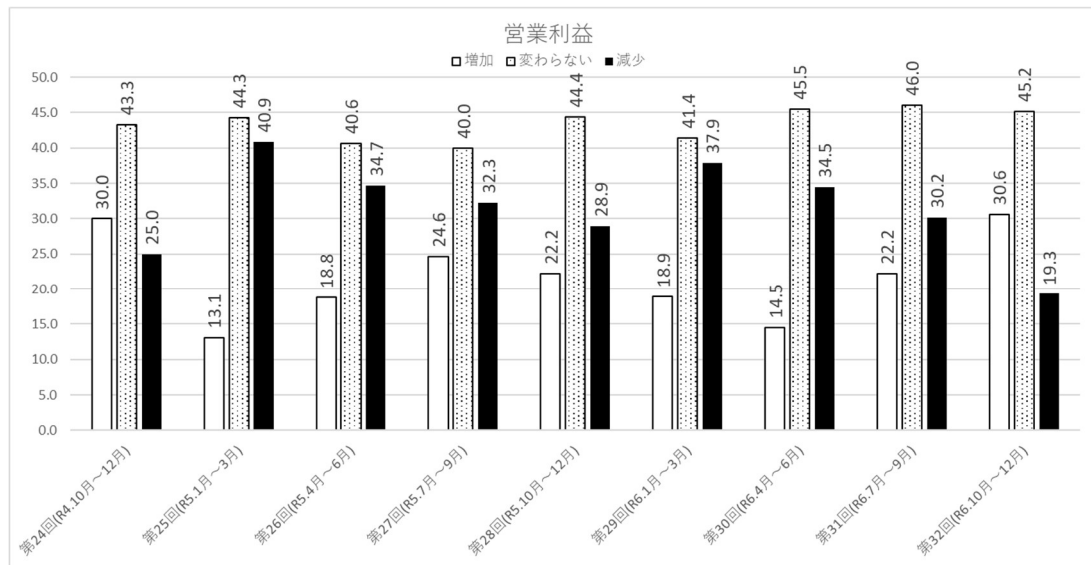
○営業収入

営業収入について、「増加」との回答が10.1 ㊦増加し、「減少」との回答が15.7 ㊦減少している。3期連続で営業収入は増加傾向にあり、業績の改善が見受けられる。



○営業利益

営業利益について「増加」との回答が8.4 ㊦増加し、「減少」との回答は10.9 ㊦減少している。
3期連続で営業利益は増加傾向にあり、業績の改善が見受けられる。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について、「上昇」との回答が3.8 ㊦増加し、昨年3月に告示された新たな標準的な運賃も踏まえ、運賃・料金の水準は堅調に推移していることが見受けられる。

